

国府宮はだか祭実施における新型コロナウイルス感染対策について

◎ 「令和5年国府宮はだか祭」開催のガイドライン

令和5年2月3日（金）国府宮はだか祭当日が、新型コロナウイルス感染拡大により「緊急事態宣言」の措置が愛知県に適用される。又は「まん延防止等重点措置」が稲沢市に適用される期間にあたる場合は「下帯姿での参拝は中止」とする。その場合は、令和3・4年同様に「着衣のままでのなおい笹奉納」を実施する。

◎ はだか祭実施にあたり、参拝者への新型コロナウイルス感染対策等の注意喚起を実施

全参拝者に対して、マスク着用、見物客の密の回避と大声禁止、神社境内並びに露店各店舗における手指消毒の実施、はだか男と一般参拝者の布の受け渡し不可

はだか男参拝者に対して、掛け声禁止・万歳禁止

◎ 下帯姿（はだか男）参拝者としての参加条件

- ・ 愛知県在住在勤の方でワクチン3回接種済み、当日参加の事前検温で37.5度以上の方は参加出来ません。禁酒、マスク着用の上、手指消毒を実施して参加

◎ はだか男集団としての参加条件

- ・ 道路使用許可申請書に合わせて参加者名簿の提出が必要
※参加者の氏名・年齢・住所・TEL・ワクチン接種の有無を記載した名簿を提出
- ・ 集団の人数は、原則50人以下とする。なるべく少数の集団とする。
※なおい笹奉納の道中において、集団と集団が合体することなく分散参拝を実施
- ・ なおい笹の長さは5メートル以下とし、少人数で持ち運びできるひと纏めにした物とする
※奉納する「なおい布」が大量の場合は必ずしも笹に取り付ける必要はなく紐等でまとめて奉納
- ・ その他、道路使用許可条件に則った「なおい笹奉納」の実施ができる集団

◎ 「はだか祭」実施の場合でも「着衣でのなおい笹奉納」を認める

	裸男	着衣	時間	対策
笹奉納		○	9時～正午	令和2年はだか祭当日の交通規制で対応
	○		10時～15時	
揉み合い	○		16時頃～17時頃	

- ・ 着衣で練り歩きせずに数人でなおい笹奉納をする場合は、道路使用許可申請と参加者名簿の提出は必要なし。少数でなおい笹1本とし、団体名（町内名・地区名）がわかるような半纏や法被を着用して、歩道や参道を歩いて奉納を実施（令和3・4年に同じ）
- ・ 着衣でのなおい笹奉納については、原則午前中の奉納とする

尾張大國霊神社（国府宮）社務所